

# 千剣連だより

発行：(一財)千葉県剣道連盟【広報委員会】 所在地 〒263-0024 千葉市稲毛区穴川 2-3-20

TEL 043-285-4331 FAX 043-285-4333 ホームページ <http://www.chiba-kendo.or.jp>



監督 加藤 賢二  
 選手 七段 池沢 友孝 ベスト8  
 六段 斉木 章 二回戦敗退  
 五段 大野 直人 第二位  
 団体 千葉県第二位

第57回全日本居合道大会  
 令和4年10月8日 東京武道館



## 第五十七回全日本居合道大会 準優勝

第五十七回全日本居合道大会【都道府県対抗優勝試合】が十月八日、東京都足立区綾瀬の東京武道館にて開催されました。

今大会は、前大会と異なり新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、事前申し込みによる四〇〇名が、観戦可能となりました。

各都道府県の五段、六段、七段の代表選手による段別個人トーナメント戦を行い、各段の勝ち点の合計により順位が決まります。

居合道の試合は審判員三名による旗判定により勝敗が決まります。

一回勝つ毎に一点入り、旗本数が三対〇の場合、一・〇三となります。二対一の場合、一・〇二となり、対戦相手に〇・〇一が入ります。各段選手の得点の合計で、順位が決まります。

千葉県代表選手は、常日頃の各支部での稽古に加え、茨城県との合同強化稽古、県強化稽古を計七回行い、選手は一丸となって大会に臨む事が出来ました。

七段の部一回戦、池沢選手が徳島の選手と対戦し、三対〇で勝利し、千葉県は幸先の良いスタートとなりました。

続いて、五段の部一回戦、初出場の大野選手は熊本と対戦し、三対〇で勝利。

七段の部二回戦、広島に三対〇で勝利。六段の部シード二回戦、斉木選手が京都府と対戦（相手選手は五段の時に第二位の強豪）し、接戦となり二対一で惜敗。五段の部二回戦は長野、三回戦は香川と共に三対〇で勝利。

七段の部三回戦は長野に三対〇で勝利、四回戦準々決勝、対戦相手は優勝候補の神奈川（相手は常に上位に君臨する実力者）気合いを入れ直して対戦しましたが、三対〇で敗退しました。

残るは五段、大野選手。四回戦準々決勝は、埼玉と対戦（地方大会では敗れている相手）一層気合が入り、二対一で勝利。準決勝、大阪と対戦し二対一で勝利し、決勝戦へ進出。

決勝戦は、東京との対戦。相手（前年度優勝者）には地方大会で敗れていて厳しい戦いが予想されました。

決勝戦ともなると、どちらも甲乙付け難い出来でした。結果、二対一で惜しくも敗れましたが、初出場で、前年度優勝者との決勝戦で二対一はとても立派な成績です。

段別個人トーナメントが終了し、会場の外で選手の労を労っていると、大会役員から、「千葉の監督！選手！すぐに来て！」と呼ばれ、何事かと会場に戻りました。

千葉県と新潟県が同点で、二位決定戦を行なうとの事。同点の場合、決定戦を行うという決まりが初めて適用されました。

くじ引きで、七段の部の選手で行う事になり、千葉は池沢選手、新潟の大西選手との対戦。（大西選手は、決勝戦で神奈川に敗れているが昨年の優勝者です）気合十分の池沢選手は千葉県を背負い戦い、二対一で勝利し、千葉県が第二位。

一回中止を含め十二年ぶりの入賞。決勝戦の後に行う試合は今まで、経験した事がなく、会場も感動と共に盛り上がりました。忘れられない大会になりました。

最後になりますが、強化稽古を行うにあたり千剣連研修室の使用を快く引き受けて頂いた忍足会長はじめ、役員の先生方、居合道部関係者、強化選手、応援して頂いた皆様に感謝を申し上げ大会の報告とさせていただきます。

監督 加藤 賢二 記

令和4年度  
全日本剣道連盟有功賞受賞



小柴 敏洋 (77歳)

習志野市の青少年剣道普及、振興と指導者育成に尽力。千葉県市町村職員、関東地方の県庁職員への剣道普及振興に努める。千葉県剣道連盟でも役職を経験し、千葉県の剣道発展に貢献。



川野 誠一郎 (81歳)

若き時代は選手として各大会で優勝・都市大会で鎌ヶ谷市を優勝に導くなど、輝かしい戦績を残した。現在まで40年間毎週稽古指導をしている。

令和4年度  
少年剣道教育奨励賞受賞団体

千葉県の剣道普及及び発展に貢献された、令和4年度少年剣道教育奨励賞受賞団体です。

- 都剣友会
  - 高根東剣正会
  - 本妙寺剣道教室
  - 松戸東警察署少年剣道推進会
  - 野田剣志会
  - 成田剣友会
  - 鴨川警察署剣道スポーツ少年団
- 千葉市 船橋市 市川市 松戸市 野田市 成田市 長狭

各種大会・講習会等報告

令和4年10月16日(日)成田市体育館にて第70回地区連盟対抗剣道優勝大会が開催されました。3年ぶりの開催となったこの大会は、規模を縮小し、高校・一般の部並びに小・中学生の部の2部門で争われました。

大会に先立ち、過日行われた第二十回全日本選抜剣道八段優勝大会において優勝された、染谷恒治先生の功労賞表彰が行われました。開会式終了後、開始された試合では各地区連盟の代表が、気迫のこもった試合を展開しました。



忍足会長 挨拶



染谷恒治先生 功労賞表彰



大会の様子



日本剣道形演武

高校・一般の部



優勝 千葉市



準優勝 君津・木更津



第3位 市川市



第3位 浦安市

小・中学生の部



優勝 浦安市



準優勝 千葉市



第3位 船橋市



第3位 君津・木更津

第70回地区連盟対抗剣道優勝大会

令和4年10月16日(日)

成田市体育館

**第72回千葉県民体育大会**

令和4年10月23日(日)・キッコーマンアリーナ

令和4年10月23日(日) 流山市キッコーマンアリーナにて第72回千葉県民体育大会が開催されました。各試合場

で白熱した試合が展開され、左記の団体が見事、入賞されました。入賞した団体の皆様、おめでとうございます。



準優勝 木更津市



優勝・千葉市



4位 柏市



3位 君津市

**女子講習会**

8月13日(日)・県武道館

講師 軽米 満世  
参加者 53名

**第77回 関東ブロック大会**

8月19日(土)・東京都

少年女子		少年男子		成年女子	
選手	監督	選手	監督	選手	監督
吉井 加恵	先鋒	鈴木 健太	先鋒	吉井 加恵	先鋒
境 桃花	中堅	前田 大翔	次鋒	関川紗衣子(夷隅)	中堅
中堅	副将	木村 空	中堅	吉井 加恵(船橋市)	大将
大将	副将	藤田 将真	副将	予選リーグ敗退	予選リーグ敗退
予選リーグ三位通過	予選リーグ三位通過	予選リーグ三位通過	予選リーグ三位通過		

**第70回千葉県剣道選手権大会**

9月3日(土)・県武道館



第70回 全日本剣道選手権大会出場者

結果 優勝 山本 大喜(夷隅)  
準優勝 佐藤 弘隆(千葉市)  
第三位 加藤 宏明(君・木)  
岡光健太郎(船橋市)  
参加者 95名

**称号認定会**

9月17日(土)・県武道館

受審者 剣道錬士・46名 剣道教士・23名  
居合道錬士・7名

**第46回千葉県居合道大会**

9月23日(金・祝)・県武道館

結果 四段の部優勝 石毛 隆資(千葉市)  
五段の部優勝 藤田多麻江(市川市)  
六段の部優勝 中西 達哉(浦安市)  
参加者 171名



第46回 千葉県居合道大会 表彰式

**第77回国民体育大会**

10月3~5日(月・火・水)・栃木県

結果 少年男子 一回戦敗退  
少年女子 二回戦敗退  
成年男子 二回戦敗退

**ブロック講習会(流山市)**

10月22日(土)・キッコーマンアリーナ

講師 渡邊誠一郎  
参加者 104名

**第70回全日本剣道選手権大会**

11月3日(木・祝)・日本武道館

結果 山本 大喜(夷隅) 一回戦敗退  
佐藤 弘隆(千葉市) 二回戦敗退  
加藤 宏明(君・木) 一回戦敗退

審査会報告【合格者名簿】

剣道七段

高野 勇 (千葉市) 落合 正勝 (鎌倉市)

剣道六段

隈元 博之 (習志野市) 櫻井 謙一 (佐倉)

居合道七段

天谷 仁思 (居合道) 君島 直樹 (居合道)

居合道六段

鈴木 和洋 (居合道) 玉田 八束 (居合道)

剣道教士

首藤 崇之 (千葉市) 會田 年幸 (千葉市)

福井 義則 (千葉市) 飯沼 浩徳 (千葉市)

植月 秀行 (千葉市) 菊池 信孝 (千葉市)

高橋 光悦 (習志野市) 奥井 威至 (市川市)

廣田 友子 (松戸市) 八本 治 (旭)

竹治 貞征 (山武) 宮内 輝男 (山武)

田中 孝実 (長生) 久間 浩史 (夷隅)

弓能家秀則 (夷隅) 高瀬 利武 (夷隅)

岩瀬 光洋 (夷隅) 高浦 知浩 (君木)

中川久美子 (君木) 永吉 安之 (君木)

萩野 勝 (安房) 小幡 裕之 (館山)

満田 勉 (八千代市)

川口 崇 (千葉市) 近藤 尚通 (千葉市)

野村 祐平 (千葉市) 伊東 武紀 (千葉市)

小野寺 篤 (千葉市) 吉田 正 (千葉市)

詫摩 浩久 (千葉市) 村上 幸司 (習志野市)

古井 宏和 (習志野市) 浦本 満 (習志野市)

審査会報告【合格者名簿】

剣道七段

宮本 洋 (長狭) 武藤 舞子 (長狭)

剣道六段

山崎 圭子 (館山) 庄司 博 (館山)

居合道七段

片岡 由紀 (八千代市) 末武 知治 (八千代市)

居合道六段

山本 紀雄 (佐倉) 直井 保 (八千代市)

剣道教士

蝦名 宏太 (千葉市) 関谷 俊昭 (千葉市)

渡邊 匡男 (千葉市) 花坂 光雄 (千葉市)

板倉 利治 (千葉市) 金木 義人 (千葉市)

岡光健太郎 (船橋市) 榎原 拓也 (市川市)

萩野 昭齋 (市川市) 小澤美千代 (松戸市)

石島 達夫 (野田市) 井上 雅宏 (成田)

年代 豊 (成田) 且野 二郎 (香取)

西山 典子 (銚子) 大場みよ子 (長生)

元吉 正成 (夷隅) 飯田 剛史 (君木)

曾子 学史 (君木) 宮田 美香 (君木)

大西 隆 (長狭) 河野 貴俊 (市原市)

新沼臣一郎 (市原市) 山下 克也 (市原市)

石鍋 福夫 (市原市) 中村 義一 (市原市)

磯口 隆之 (流山市) 森田 武志 (流山市)

杉谷 芳子 (流山市) 杉山 則夫 (流山市)

北片 美穂 (佐倉) 岡 智 (佐倉)

居合道六段

江口 浩之 (佐倉) 三橋 博 (佐倉)

居合道七段

松本健一郎 (居合道) 松永 浩 (居合道)

居合道五段

岡本 夏弥 (千葉市) 本間 涉 (千葉市)

廣瀬 文哉 (千葉市) 工藤 泰匡 (千葉市)

本間 諒 (千葉市) 高田啓二郎 (千葉市)

宮崎 健人 (千葉市) 渡邊 理恵 (千葉市)

岡部 和巳 (千葉市) 安井 敦 (千葉市)

石井 伸昌 (習志野市) 櫻井 瑞穂 (習志野市)

出口 剛 (習志野市) 根本 まこ (船橋市)

内山 明江 (船橋市) 大野 僚介 (市川市)

浦野 敦広 (市川市) 塚本 周平 (市川市)

木部 一男 (市川市) 重山 都彦 (市川市)

内村 清美 (松戸市) 高橋 哲平 (成田)

山崎 孝 (成田) 池延 直樹 (成田)

鈴木 敏弘 (山武) 小川 正義 (山武)

鈴木 涼太 (夷隅) 吉田 多恵 (君木)

安武 修 (長狭) 吉田 孝平 (館山)

関川 正則 (館山) 村上 亘 (柏市)

三澤 光彰 (柏市) 滑川 秀光 (柏市)

山崎 仁美 (流山市) 南雲 宏司 (流山市)

合田 美留 (八千代市) 徳永 邦彦 (八千代市)

鈴木 光衛 (八千代市) 白鳥 湧也 (浦安市)

三好 陸雄 (浦安市) 清川 恵 (浦安市)

居合道六段

篠崎 昇 (船橋市) 征矢慎一郎 (船橋市)

居合道七段

磯崎 慎悟 (成田) 林田 威人 (成田)

居合道五段

秋葉ほのか (山武) 伊藤 風侑 (山武)

青鹿祐太郎 (山武) 小泉 仁志 (長生)

吉清真之介 (夷隅) 小柴 良武 (夷隅)

大江 崇太 (夷隅) 大古 侑生 (君木)

春田 浩雅 (柏市) 坂本 昌樹 (柏市)

笹田 義人 (柏市) 小寺 貴士 (柏市)

澁谷 力 (柏市) 沢尻 洋子 (流山市)

小山田 裕 (鎌倉市) 小池 豊 (佐倉)

深町 真 (佐倉) 池村 貞三 (佐倉)

千田 幸代 (佐倉) 文違 竜也 (浦安市)

末定 恵介 (浦安市)

篠崎 昇 (船橋市) 齋藤 博美 (市川市)

高橋 誠明 (市川市) 山本 有子 (市川市)

久保田竜平 (市川市) 小林 亮太 (松戸市)

神野有理亜 (松戸市) 杉山 昌平 (松戸市)

腰越 大輔 (松戸市) 柏木 海紀 (成田)

西岡 篤志 (成田) 林田 威人 (成田)

磯崎 慎悟 (成田) 木村 颯太 (香取)

仲 善克 (成田) 尾木みこと (山武)

金田 梨沙 (山武) 伊藤 風侑 (山武)

秋葉ほのか (山武) 小泉 仁志 (長生)

青鹿祐太郎 (山武) 小柴 良武 (夷隅)

編集後記

居合道部、2005・2006年の連続優勝以来の久々の好成绩、みなさんのご健闘を祝い申し上げます。コロナ禍の中、感染予防対策への参加者のみなさんのご協力で行事計画もほぼ予定通りに進行中です。第8波が大事にならぬよう祈るばかりです。良い年を期待します。

広報委員会

青木薫弘・時村尚孝 原田辰明・完倉正師

お知らせ

行事に関するお知らせは連盟ホームページに掲載いたします。

千葉県剣道連盟 ホームページ

